

法曹実務教育研究センター主催
公開講演会(参加無料)

子どもの人権講座

「声なき声を聴くために」
～当事者が語る“子どもの虐待”～

～被虐待体験者と子どもの支援をする弁護士との対話～

出演 高橋直紹弁護士・杉浦宇子弁護士・体験者(女性)

国連子どもの権利条約が成立して20年。子どもの人権の時代と言われるなか、虐待の被害を受ける子どもが発見される件数は年々増加し続けています。身体的虐待、性的虐待、ネグレクト、心理的虐待と虐待の態様はさまざまでも、被害を受けるすべての子どもは心に深い傷を負い、声をあげることもしないまま苦しんでいます。

2000年児童虐待の防止等に関する法律が成立し、子どもの保護と自立支援を謳っています。わたしたちは子どものためにどのように手を差しのべたらいいのでしょうか。また、児童福祉の現実はどうでしょうか。

愛知県では、子どもの人権問題に取り組む弁護士が中心になって、1995年子どもの虐待防止ネットワークあいち(CAPNA)が創立され、また、2007年居場所を失った子どもにシェルターを提供するNPO法人子どもセンターパオが活動を開始しました。

その活動の現場で子どものパートナーとして子どもの保護と自立支援に取り組む弁護士と体験者の対話に耳を傾けてみませんか。話題は、児童福祉のほか、刑事裁判、民事裁判など司法分野での子どもの虐待の理解と法曹の役割にも及びます。

日時: 2010年2月23日(火) 14:00~16:30
場所: 南山大学 A棟3階 A31教室

地下鉄名城線名古屋大学前①出口を出て南へ
徒歩約5分で南山大学の山手通門があります。
そこから西へ2分ほど上がってください。

問合せ先: 〒466-8673
名古屋市昭和区山里町18番地
南山大学法曹実務教育研究センター
TEL: 052-832-8197
E-mail: housou-jitsumu@nanzan-u.ac.jp

〒461-0001
名古屋市東区泉2-22-17 糸むづビル2F
子どもセンター「パオ」事務局
TEL: 052-931-4680
E-mail: info@pao.or.jp



主催: 南山大学 法曹実務教育研究センター・NPO 法人子どもセンターパオ